



The Energetic Heart:
Its Purpose in Human Destiny

イントロダクション

私が受けた質問の中で最も多かったのは、「どのようにすれば、今の人生の目的に役立ち、それを実現させることができるのか？」という主題に関するものでした。この質問の趣旨は以下のようなものです。

- > 自分の使命と人生の目的をどのようにして発見すればよいのでしょうか？
- > 私は人類に対する愛と洞察のエネルギーに満ちています。この愛のエネルギーの^{チャネル}経路となる最良の方法とは何なのでしょう？

これは崇高で誠実な質問であり、この質問が意味するものを私はハートで受け止めています。現在この惑星上で起こっていること、そして来るべき時代にどのようにして人々がシフトを支援できるのか、言葉という限界があるものの、私はベストを尽くして説明したいと思います。

皆さんの多くが古代の予言の中で読んできたように、地球と人類は、2012年のタイムフレームで起こると予想されている意識の移行を経験しようとしています。この惑星のシフトは、もっと大きな銀河のシフトの計画の一部であり、そしてさらにそれは、多次元の時空を交差するもっと大きな宇宙的シフトの一部です。このシフトは、ハートとマインドの^{シンクロ}同調が最大限に明晰な状態下にあるときに思い描くような、とてもスケールの大きなものです。

現在の地球の人口が65億である理由のひとつは、この惑星の移行を助け、観察するために地球に転生してきている多様な宇宙存在にとって興味深い“劇場”であるからです。あなた方の一人ひとりが、その一部です。この言葉を読んでいるとするならば、とりわけそうです。なぜなら、この言葉を読むということが、このシフトを支援することを引き受ける個人として協調するためのイベントストリングス¹だからです。

運命のシフト

このシフトに意識的には気付いていないものの、シフトを促進する状態を創出する役割を果たしているフォースが惑星に働いています。決して怖がらせるつもりはないのですが、これから先、特に七年から九年にかけて、人類には悲惨な時期が待っています。

【この論文は2005年にリリースされました】

これは、ある次元からより高い次元へと惑星の意識がシフトするためのプロセスの一部です。



これは高い次元が大衆の意識の中に現れてくることの結果であり、政治や商業、宗教のような階層的なシステムと文化的機能を変容させます。この惑星のキー・システムの再グリッド化——つまり変容は、人類の重要な発見が成される前に起こらなくてはなりません。

この重要な発見には、ハートを主題とする相互結合されたある種の超自然的な知性の再配置が含まれています。これは今世紀の最後の四半世紀にやってくる、人間の魂および広大なマルチバースと魂との結合の反駁不能の科学的発見の前兆です。

次の七年で起こることになっている変化は、人類が崩壊せずに飛躍するための重要なハードルです。それには、私たちのすべてがハートの奥底にある周波数を選びとり、内なる静寂と信頼を表現し、それを世界と共有することが求められます。これについては、後でもっと詳しく説明するつもりです。

ウイングメーカー・マテリアルに精通している皆さんは、アニムス²がルシファー、つまり悪の化身の神話的表現の一部であることを知っていると思います。アニムスは、地球とその住民をコントロールすることに熱中している組織と連動して活動します。彼らはETとは限りません。私たちの中に、地球人の中にいるのです。

この発言を前に誰もが困惑すると思いますが、アニムスがこのシフトの中で「ある役割」を果たすということを私は断言します。（私は「アニムス」という名前で彼らを言及しますが、これは一貫性を保つためだけのことです）彼らの存在なくしては、惑星の歴史に与えられしこの時にシフトは起こらないでしょう。善と悪の基準では、彼らは悪です。なぜなら、彼らはマインドの優位性を信じており、その能力によって大衆をコントロールし、惑星のリソースを搾取することによって自分たちの利益を生むように社会的、経済的効果を巧みに操るからです。

彼らが理解していないことは、人類や地球外知性までもが敵^{かな}わない、より高次のパワーが存在していることです。知識の程度やどれほど進化しているのかは関係がありません。人類や地球外知性は、集成的レベルで組織化し、活動を行っています。この時代にやって来て、そのエリート集団にバランスをもたらす、たったひとりのメシアも預言者も、救世主も存在しません。私たちの時代においては、メシアは宇宙存在と宇宙人、そして人類のフォースが渾然一体となったものです。利害関係が相当重要であり、マクロ環境があまりにも複雑過ぎて、また歴史が混乱を極めているために、ひとりの人間が名乗り出て、前に横たわるハードルを人類が飛び越えるのを助けるのは不可能なのです。



今回は、統合されたチームによってそれは成されるでしょう。このチームが、惑星の意識とその前に待ち受ける次元シフトのコースの舵を取ることになります。チームは、選ばれたエリートたちのマインドとは独立し、ハートの法則と調和して活動するでしょう。このことについて述べている『リミナル・コスモロジー』の一節があります。

「知性の鍵を用いてアニムスが地球という屋敷に入ったと信じたとき、光の種族が裏口から入ってくるだろう。その通路は封印されているが、知性では開錠することができない周波数をもって窓から入ってくるのだ。アニムスは、勝利を得ようと苦闘するが、病めるハートの彼らは自分たちにあてがわれた低地へと引き寄せられ、片や地球という屋敷は、人間の魂が立つことができる穏やかな草原の中へと上昇する」

寓話的な響きをもって、この一節は何が起こるかを適切に描写しています。「勝利への苦闘」は、多くの人々にとって嫌なことでしょう。そして、それに伴うストレスが、バランスの喪失や、爬虫類脳、つまり原始脳のサバイバル・センターとは別に機能しているハートや高次マインドからの乖離の大きな原因となるのです。あなた方の一人ひとりが、自分のハートのエネルギーを大いなる神へと捧げることができるのは、まさにこの時——人類が跳躍を遂げるときなのです。

超越的知性

ファースト・ソース³、あるいはセントラル・サンと呼ばれているものが存在しています。全ての次元は、この存在へと通じています。人はそれをヒッグス場、ソース・インテリジェンス、スピリットなどと呼んでいますが、それにどんな名前を付けようとも、それはセントラル・サンから愛となって流れてたものであり、それはセントラル・サンの知性を通じて宇宙を次元的にシフトさせます。そう、「愛とは強力な知性」なのです。セントラル・サンは輝く知性をもっています。それは非常に光輝いているため、意識のすべての次元で誰もがその光を見ることができます。愛は、スピリットのこのコアとなる周波数において、あなたの最も奥のエナジェティック・ハート⁴を通じて、あなた個人のセルフとつながっています。愛の光は、この接続によってあなたの中へと入り、そして通り抜けてゆきます。

あなたがすべきことは、自分の肉体へと入り、あなたの道と交わるすべての人へと通り抜けてゆくスピリットのこの知性を想像し、それを視覚化するだけでよいのです。あなたがこれを行うとき、あなたは自分の使命を地球へと届けているのです。あなたは、人類と地球に天国の様相を移植しています。そして、それが今あなたがここにいる理由なのです。

ある人にとっては、これは大して難しくないように聞こえるかもしれませんが。壮大な動機を持っているが故に、この使命が恐らく小さく、重要でないものを感じるかもしれません。たぶん、あなた方の何人かは、その神聖な衝動を伝えるものとして、これが自分のすべてのポテンシャルを真に発揮するものではないと感じるでしょう。しかし、それはマインド—つまり、エゴが語りかけるものです。あなたのハートとその知性に耳を傾けてください。この言葉をあなたが読むとき、「それ」は何を感じますか？

これは複雑なものではありません。シンプルで、基本的なことなのです。システムが安定し、平衡状態にある限り、システムを変えるのは困難です。しかし、システムが不均衡へとシフトし、カオスへと下降するとき、干渉エネルギーのフィラメントがたった一本であったとしても、システムの中に新たな構造—新しいハーモニーをもたらすことができます。それを地球へもたらす個人として、これは等しくあなたにも当てはまります。あなた方の一人ひとりが、干渉エネルギーのフィラメントになれるのです。

このフィラメントが互いに織りあって、エネルギー的な影響力を構成し、よりバランスがとれた移行へと地球と人類のシフトを導きます。

ハートの選択

全マルチバース中の惑星への最も強力な干渉エネルギーは、セントラル・サンから流れ出る愛の知性であり、それはスピリットによってあらゆる存在の次元へと流れています。ハートは、時間と空間に関係なく、転生するソウルの壮大なネットワークのハブです。あなたは個人として、干渉エネルギーを伝え、そのエネルギーが作用するこのネットワークにつながるのを選択することが可能であり、またそうしないと選択することもできます。「これは複雑ではない」と私が言った意味はこういうことです。全く、シンプルな選択なのです。

あなたの最も深い内なるスピリチュアルな仕事の他の側面を表現したいと願っている方々は、そうしてくださることを推奨します。その仕事がハートの知性へのつながりを助け、それと同等の表現を発達させるものでしたら、とりわけそうです。私たちができるシンプルで最も重要なことは、毎日の生活の一瞬一瞬の表現の中でハートの知性を実践することです。それが行われるとき、惑星のシフトを助けるというその使命に、あなたは間違いなく整合しています。

干渉エネルギーのフィラメントになることを選択してください。あなたの日々の出会いの中で、

ハートの知性そのものを表現するハブになるのです。実に、惑星はこの特定の問題において私たちの選択に依存しています。次元シフトは、ますます鮮明に近づいてきています。轟音を上げて、波打ち始めています。今や、私たちの一人ひとりが意識的にこの選択を行い、それを意識して生きる時期がきています。「私たちの時代」がきたのです。

ファースト・ソースから流れでる表現の基本周波数、—私たちの言語で表現した場合なのですが—それは条件も判断もない、愛に溢れたすべての生命への感謝です。これが最も大きな知識の中で作用している愛の種類であり、存在の次元を一番外側から包み込んでいるものなのです。それ故に、この愛が最高の知性なのです。なぜなら、時間という呼気の中にある、すべての次元の生命が広がってゆく意味をこの愛が理解しているからです。

この愛の周波数は、時間と空間と物質の次元へと入るときに速度を落とします。愛の周波数は、細心の注意を払って個人のハートのポイントにエネルギー的につながっています。これが胎児の心臓が、脳よりも早く発達する理由です。ハートは文字通り、人間という装置⁵の生命力を伝えるものであり、ソウルの意識を受け入れる準備をさせます。ソウルが胎児、または幼児の中で動くとき（これは状況により、両方とも可能ですが、ここでは説明を控えたいと思います）、ソウルはハートによって作られたこのチャンネルを通じて動いています。このハートのチャンネルが、ソース・インテリジェンス⁶との接続を確立するわけですから—基本的に、それはハートからソウル、ソウルからスピリット、スピリットからファースト・ソースへと流れます。

これが人間という装置の基盤となるものです。ハートのチャンネルは、エネルギー的な臍^{へそ}の緒^おであり、私たちが自分たちの創造主に互いにつながっているという感覚を惹き起こします。

調和と葛藤のない生活

人間という装置の内部には、多くの知性のセンターが存在しています。ある意味では、すべての細胞が知性を持っています。とはいうものの、人間の知性の主な集合体は、ハートと脳—特に前頭葉⁷にあります。前頭葉は、人間の肉体に関して聖なる知性の主要なソースであると同時に、創造主のスピリット、つまり愛の周波数の分配に関してハートと関連をもっています。

ハートは、エネルギー・レベルで創造主とのリンクをもち、物理レベルにおいて独立した感覚器官であるため⁸、神の知性に対する受容力を持っており、葛藤の無い状態にあるとき、その知性に最大限にアクセス可能となります。葛藤状態にある人は、不安定で調和が取れていません。人間という装置が葛藤や感情的混乱状態にないとき、ハートは素晴らしい明瞭さと強烈

さをもって人間という装置にその知性の力を与えることができます。

人間という装置を放送塔に喩えるならば、ハートはその送信機です。人間という装置が、葛藤の無い状態で機能し、ハート・センターから送信を行っているとき、地球次元にファースト・ソースの周波数を放っていることになるわけです。たとえ、その周波数を許された人間の数が僅かだとしてもです。混乱した感情や葛藤状態で機能している場合、その周波数を送信できないばかりかアクセスすることすらできません。

つまるところ、もう既に推測されていると思いますが、秘訣は葛藤の無い状態で生活し、すべての利益のためにあなたのハートの知性により深くアクセスし、十分にその知性を送信できるよう、感情の自己規制を高いレベルで実行することです。これは言葉を話し、行動を行う代わりに、感謝や同情といった感情を送信すると言い換えてもよいでしょう。

ここにひとつのカギがあります。これは行動や言葉についてではありません。つまり、個人の感情の世界について言っているのです。どれくらい、自分のハートからこの世界を表現しているかなのです—それは、誇張された感謝や、甘ったるい感傷ではなく、歴史にも記憶にも、期待にも判断にも妨害されることのない、感情が伴った明晰な知性です。

サイレント・ウォー
静かなる戦いの影響

少しの間、わき道にそれることを許してください。「葛藤が無く、感情的に安定した状態の生活」、この課題に関して若干の背景的な話をしたいと思います。

アニムスは私たちの中にいます。彼らは私たちの生活の基盤である経済を設計し、それが社会秩序や文化を形成しています。私たちは教育の中で、自分たちが生きている物理的および非物理的なシステムを理解することをほとんど許されていません。そしてこれが、私たちの認識力を侵食し、自分たちが何者であり、なぜここにいるのかを分らなくしているのです。アニムスは、なぜ自分たちがここにいるのか気付いておらず、ただ「あるもの」にだけに反応します。それは権力です—それが隠されているかは関係ありません。

静かなる戦いが地球の至るところで遂行されており、すべての者にその闇のさざ波が及んでいます。闇の波は、実に狡猾かつ執拗に私たちの感情を蝕み、神経を高ぶらせ、感情的な混乱を生み出しています。ストレスが満ち溢れ、私たちが生活するフレームワークに横行しているのです。この混乱のステージで—経済と日々のサバイバルに明け暮れながら、私たちは子



供を育て、年老いた親の面倒を看て、週に50時間労働し、技術的な要求に答え、生活必需品を買いに店に足を運び、人間関係を育てています。

既に塗り固められたこの人生のキャンパスの上で、私たちはメディアの狂乱へと引きずり込まれます。メディアは私たちの注意をコンテンツに向けさせます—「何がどうなっているのか」と。しかし、それは概して無情しか描き出さず、何の深みも精神的なインスピレーションもありません。

静かなる戦争は続き、年を経るにつれ、さらにエスカレートしていくことでしょう。そして、この操作されたストレスの要因は疑いなく上昇します。困難が伴うのだということを私は理解しています。それを分って頂きたく、この話題に触れています。あらゆる方向から混乱と不安に押しつぶされているときに、葛藤の無い状態で生活することは容易ではありません。特に、加速する時間という万力に締め付けられているときには。しかしながら、このリアリティはあなたのエネジエティック・ハートが生きているリアリティではないのです。

ハート・リアリティ

エナジェティック・ハートはマルチレベルをもっており、ホログラムのような性質があります。つまり、現世の濃密な三次元の環境から神秘的なファースト・ソースの天上の次元に至るまで、広範な生命の次元を包含しているのです。そのコアとなるエネルギーに満ちた周波数において、ハートはすべての次元と生命に浸透している愛のグリッドと結びついています。この結合の点において、ハートはソウルの中で脈打っています。同様にして、そのリズムが肉体を電磁的に流れています。⁹

人間の魂のハートは、ファースト・ソースのハートと一体化しています。思い出してください。私たちが、創造主のイメージの中で創られたということを。このすべての「ハートの中のハート」の中に、私たちすべての生命と存在に送信されているものがあります。私たちが見失っているのはここなのです—注意が千の方向へと分裂し、それを忘れてしまったのです。私たちのハートの知性と、その特別な力を自分たちが使えことの容易さを思い出してください。

人生におけるストレスが、あなたの視線を人生の謎へと向けさせるように、人生の幸福にも視線を向けさせます。しかし、あなたは自分のハートの知性の方向を見つけ出し選ぶべきです。それは強制されるべきものではありませんが、自分の内部のエナジェティック・ハートに達し、人間という装置の生まれ持った能力を通じてハートの知性を送信できるようにエナジェティッ



ク・ハートを活性化させる方法を理解している人が余りにも少なすぎます。

マインドへ逸脱し、ハートの価値を過小評価していることが、エナジェティック・ハートを活性化して送信する方法を個人が理解していない理由です。ハートはマインド-ブレインの従属物とよく見なされていますが、これは感情がハートを占有してしまったことによる混乱から生じたものです。これは、ハートが自制心を失い、愛や同情ばかりでなく怒りや恐れへの衝動に適している非言語的な知性になったことによります。しかし実は、ハートよりも安定したフォースも、認識の知的ソースも人間という装置の内部には存在しません。

古代においては、ハートがソウルの座であると見なされていました。ハートがソウルの世界と肉体-マインドの世界との間のゲートウェイだったのです。この三百年間の科学の進歩により、ハートは驚くべき生物学的特徴を備えた機械のポンプとしてその認識を新たにしましたが、しかしそれでもそれは血液循環のメカニズムであり、それ以上のものではありません。

更に近代になって、形而上学者たちが感情の周波数の中にハートを位置付けました。ハートがアストラル・レベル、つまり感情のレベルに位置していることを示していると考えたのです。彼らは、ハートは肉体の感情とフィーリングのセンターであり、それ故にハートそのものの知性によって制御されてはおらず、むしろマインドの知性によって支配されていると論じています。形而上学は、暗黙の内にハートを感情表現の場所であると分類したわけです。必然的にハートはマインド・センターと一致したものとなってしまう、それが人間という装置の現在の指導的な原理として作用しています。

現代社会におけるハートの役割を減じさせたのは、科学と形而上学の両者によって成されたハートの使命と機能に対するこの再定義にあり、そしてこれは偶然ではありません。マインド-ブレインがエゴによって曇っているとき、ハートはマインド-ブレインの器官と言えますが、実のところ、マインド-ブレインはハートの器官であると言ったとしても、それも全くもって真実です。

私たちの創造主の神の知性に人間が接続する主たるソースがハート・インテリジェンスになると正しく理解される時が急速に近づいています。ハート・インテリジェンスの知覚能力と弾力性は、ファースト・ソースとのこの親密な関係から生じています。ハート・インテリジェンスは、人類が覗き込むことができる鏡になるでしょう。高解像度でくつきりと、反駁できない鮮明さで人間の魂の驚異を映し出す鏡になるのです。



秘密を話しましょう。その秘密は、あらゆる重要なものと同様に、シンプルでエレガントで純粋で、そして合理的な行為です。それは最小の行動で、言葉を必要としません。その行為の最中においては、肥大したエゴへの賛辞を感じることは不可能です。

ハートで創造主とつながっているあなた自身を感じ、自分に巡ってくる愛の流れを解き放ってください。

創造主の恵みは、愛の形となって常にあなたに流れています。それがあなたのエナジエティック・ハートへと入り、身体の中を進みます。その愛が、ハートから流れ出て脳に触れ、血流の中にホルモンを放ちます—愛は長い時間をかけて、あなたへの送信を完了します。このプロセスを感じてください。このプロセスが起こっていることに気付いてください。意識的に、この出来事を共同で創造してください。それを行うとき、シンプルにこう命じてそれを解き放ってください。「私にやってくるものは、私の中を流れてゆく」と。

これがどれほどシンプルでエレガントか分りますか？ 意思と共同創造があります。視覚化があります。つながっているというフィーリングの活性化があります。解放があります。流出があります。ハートを中心としたフォーカスがあります。そして、後に長らく残る感謝の周波数があります。

長い間忘れ去られていた叡知があります。叡知は語りかけます。ハートは私たちが日々向き合わなくてはならない場所であり、そこで私たちは自分を見つけるのだ、と。

ハートへのフォーカス

皆さんの中にスピリチュアルな読み物に惹かれ、学んでいる方が大勢いらっしゃることを私は知っています。皆さんの多くが、自分の目的はそれらの作品を拡大し、古代の洞察に新たなヴィジョンをもたらすことにあると感じています。皆さんは、自分の目的がポジティブな方法で大勢の人々の心に触れる壮大な表現に結びつくことを願っています。私は皆さんの気持ちが痛いくらいによく分っています。しかし、本当のところを言えば、あなた方のミッションと目的は—純化のプロセスを施すと、前述の三つのパラグラフの中に見出されるのです。

WingMakers.comとLyricus.orgのウェブサイトはどうして追加のマテリアルがリリースされないのかという手紙が毎日届きます。宇宙の構造や、何が地球に起こっているのかを、もっと学びた



いという欲求を私は理解しています。ある意味では、それがこのタイミングでこのマテリアルをリリースする理由です。しかし、私が伝えることになったマテリアルは、この時代に生きている人々だけに向けられる定めとはなっていないのです。それは、未来に生まれてくる人々のためであり、その理由は既に私がお話した通りです。

あなたの知識への渇きは立派なものです。ほかの次元の中での、あなたの経験への渇きは未知への恐れによって満ち欠けします。ハート・インテリジェンスに対するあなたの渇きは、自分が想像している以上に強力なものです。実を言うならば、あなたは「知識と経験」に対する渇きへとラベルを貼りなおして、ハート・インテリジェンスへの渇きを再配分しているのです。これが、あなたがサード・アイや高次マインドやクラウン・チャクラ、宇宙的知識にフォーカスし、あなたのマインドの中に知識と経験をもたらそうと格闘してきた理由なのです。

これについては間違いや見当違いはありません。それは自然なことであり、この時代に生きている人々にコード化されているものの一部です。「ハートへのシフトの時がきたのだ」とだけ、私は説明したいと思います。「なぜか？」と訊くのは、もっともな質問です。

人間のスピリチュアルな探求やアセンションに関する豊富な知識がこの惑星上に存在しています。本来は、これに装飾されたレイヤーを積み重ねる必要はありません。実に多くの場合、あなたの内部のハートの純粋な理解を曇らせる新しいフィルターや密度を創造します。今や創造性と共同創造のときなのです。過去の知識体系を再加工し、装飾し、拡大しているときではありません。そして、それには理由があります。

人類の運命は、新たな高次元意識を地球上に確立することにフォーカスしています。そしてそうすることで、マルチバースと^{エンティティ}実体、そしてその中にある存在との相互結合の意識を生み出します。意識のシフトを駆け上がりながら、私たちは創造性と直感力を拡張することを要求されるでしょう。そして、この創造性と直観力こそが、エネジェティック・ハートを構成している^{ファイバー}本質です。

私が創造性に関して話しているとき、それは絵画や音楽、書物の制作のことを言っているわけではありません。究極の創造性——あなたの現実に対する「新しい知覚」を創造することについて話しています。エナジェティック・ハートのプリズムを通して現実を見ると、あなたの^{リアリティ}現実とは人類そのものがシフトしている方向へとシフトするでしょう。言い換えれば、あなたの現実への視点と人類の未来の現実との間には緊密な関連性が存在するのです。

この関連性の中に、シフト達成へ影響を及ぼす力があります。つまり障害を飛び超えるための力が。それ故に、これが重要なのです。またこれが、大勢の人々に触れる理由でもあります。

あなたは新たな言葉を創造し、古いものの上に新たな筆をいれながら残りの人生を過ごすことができます。そして、あなたが大きな幸運に浴すれば、何千もの人々に触れることができるでしょう。しかし、あなたは彼らのどこに触れるのでしょうか？ハートですか？マインドですか？それともお財布ですか？

あなたはハート・インテリジェンスを活性化し、自分の日々の生活の中でそれを応用することができます。そして一分間にわたって、人類全体のグリッドに触れることができます。原理的にこの作用を説明すると、グリッドは超越的知性の愛で構成されており、インプットされた周波数がこの「愛のグリッド」自体と融和的コンパチブルである場合、その周波数はグリッドに対しての浸透性を持っていることになり、そのインプットがエネルギー的に付加されたものとしてグリッドに伝わるように設計されているからです。

周波数がグリッドと相性が悪かった場合は、そのインプットはグリッドから締め出されてしまうでしょう。(詳細にこの仕組みを説明することがこのマテリアルの趣旨ではありません。恐らく、後に発表するマテリアルの中で、このグリッドの背後にある物理学をお伝えすることになるでしょう)

可能性と選択

あなたのある部分は、もしかすると静かに論理的な質問をするかもしれません。「ファースト・ソースがそれ程強力な全知であり、最高の愛のソースであるとするならば、どうして私のような個人に違いを生じさせるのだろうか？」

もし、あなたが違いを作るための可能性をもっていなければ、あなたはここにはいないでしょう。このケースで、重要な重みをもつ言葉は「可能性」ポテンシャルです。この可能性を持つということが、まさしく個人を定義することなのです。なぜならば、可能性をもって選択はなされるべきだからです。仮にすべてを自分の創造主に委ねるとすれば、私たちは比較的価値がないものになってしまう—しかし、それでは宇宙の消耗品です。

私たち全員は、人類のこのユニバーサル・グリッドへと送信し、グリッドに貢献する可能性を持

って生きています—それが私たちの何かを求めているからではなく、私たちがその何かを求めているからです。あなたの「ハートの中のハート」(創造主の愛と一体化したハート)を手のひらの上に載せ、それをあなたの兄弟姉妹に無私の貢献を捧げると意思表示することは、あなたが次元シフトに準備ができているというファースト・ソースへの究極のサインになります。

シグナルは、はっきりと提示されるべきであり、それは正確なシグナルであるべきです。そうでないと、セントラル・サンへとあなたのシグナルを伝達するエネルギー的経路にアクセスを持っていない低次グリッドに渡ってしまいます。

惑星と人類の意識を取り巻く数多くのグリッドが存在します。しかし、たったひとつのグリッドがすべてのグリッドに浸透しています。そのたったひとつのグリッドに例外なくすべてが含まれています。そして、来るべくシフトに適応するように設計されているのがそのグリッドです。地球を新しい次元状態へと移動させる人類の意識の「靴べら」であると、そのグリッドを考えることができます。このグリッドが強ければ強いほど、グリッドの究極の目的に役立ちます。

ハート・マップ

ハート・インテリジェンスを活性化し、送信する方法をはっきりと記載した明快な「地図」を人々が求める傾向があることを私は理解しています。仮に、そんな地図があったとしたら、あなた自身の創造性と機知を台無しにしてしまうでしょう。人の人生の中で—個人の目的に関して—重要となるものは、公式化された指示でも、^{マントラ}主義でもありません。大切なのは、フィーリングです。そのフィーリングをいかにして一貫して葛藤なく送信するかなのです。

明瞭さと「自分は正しい道の上にいるのだ」という感覚を欲するのはもっともなことです。もし、私があなたのハートへの冒険の旅を記した地図を描き、それを与えることができたとしても、それは言葉や行動によって行われたいでしょう。それはフィーリングと、その中にあるエネルギーによって描かれます。

それはあなたが捉えることができるエネルギーの転送によって行われます。それは多分、一瞬のことだと思いますが、あなたが感じるができるものです。このマテリアルの中の言葉やイメージの中に、私はエネルギーの転送を編みこもうとしています。あなたは、それをキャッチし、それを有効に活用しなくてはなりません。

脳はエネルギー ^{トランスファー} 転送の主要な受容体ではありません。フィーリングの世界で入り混じり、光

のスピードを超えたリズムの中で踊っている微妙な周波数と感^{テクスチャー}触を脳は吸収することができないのです。エナジェティック・トランスファーのその本質的な意味を捉えることができるのはハートだけであり、それは大抵マインドへと変換されません。

この状況が、ハート・マップ、つまりエナジェティック・トランスファーを決して受け取っていないという感覚を生み出しているのでしょう。私が言えるのは、ハートの知覚でこのマテリアルを読み、それに耳を傾ければ、^{トランスファー}転送が行われるのだということだけです。地図はあなたのエネルギーの身体の内部に刻まれています。それが、あなたのハート・インテリジェンスの領域を活性化しています—それは時間をかけながら、「マップメーカー」として前に進み出でるでしょう。

終わりに

このマテリアルが暗い側面をもたらすことを私は認めます。差し迫っているイベントが不安を抱かせるものであるその一方で、関りをもつものすべてを活性化させるのだということを私が保障するものとして、このマテリアルが受け止められることを希望しています。すべてのものが、この惑星のイベントにさらされるのです。皆さん、このことを覚えていてください。"あなたは、私たち全員と共にあります、あなたができる限り深く、この宣言の質感を感じてください。

この感触が、苦難の時代にあなたを支えるでしょう。すべてのものが(これにはあなたも含まれます)、その生活の状況がどのようなものであったとしても、惑星と、それにつながりをもつ個人の生活の中に充満する混乱のただ中で、自分たちのベストを尽くそうとしているのだということを知ってください。これが、あなたの最奥のハートの中で成長する同情の根なのです。

このマテリアルで述べたように、セントラル・サン、つまりファースト・ソースに由来する周波数と愛の知性を受け取って、それを送信するポテンシャルをあなたは持っています。このポテンシャルには、それに手を伸ばして「自分の新たな使命にする」というあなたの選択が要求されます。そうすることによって、あなたは前に横たわる惑星の移行に準備が整っているというシグナルを発し、シフトの大いなるバランスと安定性に貢献を行っているのです。

このマテリアルの中に、故意に曖昧にしている局面があります。例えば、このようなことです。この次元シフトの背後にある目的は何か？誰がそれを編成しているのか？いつそれは起こるのか？実質的に、新しい次元はどのようになるのか？



私は引き続き、この差し迫った移行の個人的な局面にフォーカスしていきます。未来にリリースされるマテリアルの中で、起きようとしている次元環境の変化について更にシェアしたいと私は思っています。

私の世界から、あなたの世界へ

James



用語解説

1 イベントストリングス

イベントストリングスとは、通常の場合、認識の拡大に好ましい状況を生み出すため、複数の意識によって設計された経験です。個人を新しい概念に目覚めさせ、特定の教師や気づきをもたらすイベントに出会わせるためにリカス・ティーチング・オーダーによって使用されます。イベントストリングスは、新しい概念と時代遅れのメンタルモデルの再グリッド化を行うエナジェティック・トランスファーと個人を結びつける触媒です。通常、人類の運命の先駆者である駆け出しのライトワーカーたちの認識をシフトさせるために使用されます。

2 アニムス

アニムスとは、ウイングメーカー・マテリアルの中で描かれているように、ソウルキャリアーになることを望んでいる地球外の人工生命体です。精妙なソウルの周波数を収納するための生物学的な神経システムが彼らには欠けています。彼らは人類の遺伝子の助けを借りて、自分たちの種族の未来の遺伝子を設計することを望んでいます。その優れたメンタル能力の故に、アニムスは地球の経済大国と連携し、助言を行い、テクノロジーの開発を支援します。

3 ファースト・ソース

ファースト・ソースは、すべての時間、空間、エネルギー、物質、形態、意図の中に住んでいる意識であり、すべての非時間、非空間、非物質、非エネルギー、非形態、非意図の中にも同様に潜んでいます。それは存在のすべての状態を、ひとつの存在へと統合する唯一の意識です。そして、その存在がファースト・ソースです。それは、成長し、拡大する説明不可能な意識であり、存在のすべての状態を創造の理路整然としたプランへと編成します。創造の領土を拡大し、ファースト・ソースの住居であるソース・リアリティへとその創造を封入します。

4 エナジェティック・ハート

あらゆる空間の次元を貫く、基盤となる波動フィールド、あるいは根源的な量子場というものが存在しています。このフィールドは非物質から成りますが、物質に情報をもたらしています。この量子フィールドは、存在の物理構造から独立して存在していることから、「アンデリバティブ・インフォメーション・ストラクチャー (情報を伝える根源的波動フィールド)」（UIS; Underivative Information Structures) とリカスの教師の間では呼ばれています。

UISは亜量子で構成されており、生物と無生物の主要なブループリントを伝えています。惑星、

星々、銀河、そして宇宙全体に浸透し、量子フィールドを生じさせているのがUISです。UISは、生命のコミュニケーション・フィールドであり、非局所と局所、個人と集合、一と無限を結んでいます。エナジェティック・ハートはUISの非物理的な要素であり、UISからソウルキャリアー、つまり人間という装置の直感と知性のセンターをつなぐ経路/ポータルです。ある意味で、それは物理的な心臓の重量子のブループリントと言えます。

5 ヒューマン・インストールメント 人間という装置

人間という装置は、三つの主要な要素から構成されています。それは、バイオロジカル 生物学的要素（物理的な肉体）、エモーショナル 感情的要素、そしてメンタル 精神的要素です。この三つの別々な知性と知覚のツールであるシステムは、全体として物理次元の時間と空間、エネルギー、物質と相互作用する個別化されたスピリットの乗り物であることを表しています。リカスの用語では、人間という装置はソウルキャリアーと呼ばれています。人間という装置の中のソウルの意識は、物理世界の中のソウルの影響を強化するためにソウルキャリアーの感覚システムを活性化させます。

6 ソース・インテリジェンス

ソース・インテリジェンスは、ファースト・ソースの意識エネルギーであり、すべての世界、すべての次元、すべての現実、すべての生命、すべての時間と空間に投影されています。ソース・インテリジェンスは、事実上、ファースト・ソースの「目と耳」であり、その主たる役割は、ファースト・ソースの意志を表現し、展開し、支えることに関係しています。より個人的なレベルでは、それは意識エネルギーの解放する力であり、意識の拡大を加速するのに役立ち、制限から自由になりたいと願う人々を支援します。

7 前頭葉

脳のこの領域は、大脳システムの中で最後に進化した拡張部位であると考えられています。前頭葉の機能は、計算や推察、分析などの能力を含む、人の最も進化した知的能力の源としてのものですが、それと同様に、共感、同情、愛のようなハートの感情的な周波数に対する脳の処理センターとしても機能しています。それに加え、前頭葉は脳システム全体の監視と制御を行っており、感情の規制や衝動のコントロールのための能力を決定する下位の脳機能の促進と抑制を司っています。

8 独立した感覚器官[心臓]

心臓は、胎児の身体の中で脳よりも先に形成を開始します。また、心臓は自律した器官です。つまり、脳からのシグナルと独立して鼓動しています。

9 [心臓の]電磁フィールド

心臓の電磁フィールドは大よそ50倍も脳よりも強力です。そして、ドーナツ状の電磁フィールドとして、人体から約15フィート離れたところまで放射されています。この電磁フィールドは、絶えず形を変え、うねっていますが、そのエネルギー・フィールドの中で並外れた安定性を持っています。その有機的な存在は、ハートの最も奥の周波数に同調している感覚システムを持っている人々にとっては、はっきりと鮮明に見ることができます。

